

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	担当者会議で本人、家族、職員が話し合い、その人らしく暮らし続ける計画を作成しているが、その内容を職員全員で共有していきたい。	全職員でアセスメントを行い、担当者によるサービス計画の見直しを行い、全員が理解できるような計画にしたい。	サービス計画書の見直しを行い、アセスメントやサービス計画書(2表・3表)内にも”できる事・支援が必要なこと”を詳細に計画し、職員全員でケアの共有につとめていきたい。	12 ヶ月
2	36	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねないよう言葉かけには対応しているが、さらに羞恥心への配慮にも注意していく。	入居者に対する尊厳の念を持って接し、繰り返しの言動に対しても職員は根気強く、優しく接するようにつとめていく。	今後も事務室で情報交換を行ったり、排泄の誘導に関しても羞恥心への配慮をしていき、職員同士が馴染みの関係になっており、お互いに気になる事を注意し合える関係を作っていく。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月